

公 表 日

平成30年 5月11日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成30年度球磨川水系災害時行動計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 貫名 功二 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	平成30年 5月11日
契約業者名	(株) 東京建設コンサルタント
契約業者の住所	東京都豊島区北大塚1-15-6
契約金額	24,948,000円(税込み)
予定価格	25,045,200円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	八代河川国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成30年 5月12日
履行期間(至)	平成31年 3月15日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成 30 年度球磨川水系災害時行動計画検討業務
2. 履行場所 八代河川国道事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅南 2 丁目 12 番 3 号
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：(0 9 2) 4 3 2-8 0 0 0
4. 契約適用法令：会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、球磨川流域の洪水氾濫時における人命や資産の被害を軽減するため、八代市及び人吉市、球磨村を対象に作成された防災行動計画（タイムライン）と運用計画の検証・改善を行う。併せて、河川管理者の防災対応を流域の視点により時系列で整理する防災行動計画（タイムライン）と運用計画の検討を行うものである。

2) 業務の内容

本業務は、タイムライン運用計画の検討（1 式）、タイムラインの課題・不足事項の抽出（1 式）、タイムラインに関する検討会の企画・運営（1 式）、タイムラインの改定及び作成（1 式）、避難主体の防災行動の整理（1 式）の検討等を行う。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 2 0 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 2 6 者が入手（ダウンロード）し、3 者から参加表明書が提出され、3 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち 3 者を技術提案書の提出者として選定し、2 者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「業務理解度、有益な代替案・重要事項の指摘」は最も優れた評価であり、かつ特定テーマの「タイムラインの使用性に関する留意点について」に対する技術提案においては、「着眼点、問題点、解決方法が的確かつ理論的に整理」、「提案内容への説得力」、「提案内容を裏付ける類似実績」について、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 調査課長